

# ひだまり

Japanese Red Cross Shimoina Hospital

 日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

下伊那赤十字病院広報誌

vol. 61

2015夏発行



## この春入職した新人を紹介します!!

- 米山 果歩 (ソーシャルワーカー) [後列左]  
趣味は写真を撮ることです。自然や友人との思い出を写真に残すことが好きです。生まれ育った松川町で仕事をすることができ、嬉しく思っています。他機関や他職種の方々のお力を借りながら、日々成長していきたいと思ひます。
- 生駒 美冴 (理学療法士) [後列中央]  
バドミントンやフットサルなど身体を動かすことと、みんなで楽しめる飲み会が大好きです!! 職員や患者さんから頼られる人間になれるように、多くのことを吸収して頑張りたいと思ひます。
- 湯澤 奈弥 (看護師) [後列右]  
好きなアーティストのライブや音楽フェスに行くことや、アニメや漫画が好きです。まだまだ慣れないことばかりで先輩方に助けていただいています。今、できていることを少しずつ伸ばすのと同時に、できないこと・教えてもらったことを整理して、ちょっとずつ先輩方に近づけるようにしたいと思ひます。
- 坂本 麻衣子 (言語聴覚士) [前列左]  
趣味は映画鑑賞、旅行です。KinKi Kids が好きです。ことばや飲み込みのリハビリをしています。現在、言語聴覚士は私1人ですが、精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。
- 福澤 麻衣 (介護福祉士) [前列中央]  
入職して3か月が経ちますが、未熟なところが多く、利用者様、先輩方には迷惑かけてしまっています。一日でも早く一人前になれるよう、そして笑顔を絶やさないよう努めていきます。また、運動が好きなので、身体を動かして動かして、元気に頑張っていきますのでよろしくお願ひいたします。
- 松村 祐奈 (看護師) [前列右]  
趣味は、ショッピングや音楽を聴くことです。看護師としてまだまだ未熟で、職場の皆さんには迷惑をたくさんかけてしまっていますが、日々努力し頑張っていきたいと思ひます。これからもよろしくお願ひします。

# ハートラちゃん

## 院内探検ツアー vol.4



第4回目は、訪問看護ステーションに潜入してみよう！  
看護師さんたちが車に乗って、おうちにいる患者さんのところまでおでかけするんだって。どんなお仕事を  
しているんだろう？

### <訪問看護ステーション編>

#### ハートラちゃんとは？

2014年に日本赤十字社公式マスコットとして誕生しました。「苦しんでいる人を救いたい」という強い思いでハートラ  
ンドの森からやってきました。



ひと言お願いします！

在宅で頑張っているご利用者や日夜奮闘されているご家族のために、  
訪問看護レンジャーは、安心と愛を携えて今日も伺います♡

看護師長 曾根愛子

#### 訪問看護ステーションってどんなところ？



日赤マークの車に乗って、いってきま〜す！  
雨の日も雪の日も、安全運転でレッツゴー！



「看護師さん、今日も来てくれてあ  
りがとうね！」「調子はいかがです  
か？顔色とってもいいですね。」



「日々の介護は大変ですね。心配  
事はなんでも相談にのりますか  
ら一緒にがんばりましょうね！」



主治医の先生に患者さんのことを報告してるね。  
「〇〇さんおうちでとっても元気にされてます  
よ。」「よかった〜お薬減らしてみようね。」



病棟看護師さんや、介護の計画を立ててく  
れるケアマネージャーさん達と打ち合わせ。  
「みんなで力を合わせるから安心してね！」



「熱が出ちゃった！」「ごはんを食べられないよ！」な  
なんてときも、大丈夫！訪問看護は24時間365日電話  
がつながるし、緊急時はすぐにおうちに駆けつけるよ。

#### 素顔を大スクープ!!？



熊谷さんの趣味はサボテン  
収集！  
トゲのないおもしろい  
サボテンだね！



曾根看護師長はイラストがお得意！手書きのメモ  
でみんなを癒してくれます。



#### 訪問看護を利用するには…

主治医の先生と、介護認定を受けてい  
る場合はケアマネージャーさんにご相  
談の上、ご連絡ください。高齢者だけ  
でなく、病気や障害のある方、小児の  
患者さんのところへも伺っています。  
在宅介護のご支援はもちろん、ご家族  
の介護不安に対するご支援、最期のお  
看取りについてもご相談いただけます。

(代) 0265-36-2255

訪問看護ステーション  
曾根



## ■〔松川町移転40周年記念〕

# 日赤健康まつりを開催しました！

5月17日（日）、「日赤健康まつり」を開催し、約600人のみなさまにご来場いただきました。この「日赤健康まつり」は毎年、地域のみなさまに感謝の気持ちを伝えるために職員が手作りで様々な催しを行っており、今年で18回目を数えます。

今年は当院が松川町に移転して40年を迎えることから、「地域とともに40年」をテーマとし、地域に感謝する内容としました。

目玉は「子ども医療体験」。

中でも本物のメスと針を使った手術体験や内視鏡（胃カメラ）を使って模型の胃をのぞく医師体験は人気コーナーでした。薬の代わりにラムネを使って調剤する薬剤師体験、聴診器で心臓の音を聞いたり、血圧を測る看護師体験も多くのお子さんでにぎわいました。

ステージでは、白衣をはっぴに替えた看護師がよさこいソーラン節を披露。

松川中央小学校による合唱では、元気な歌声を聞かせてくれました。

本格的な楽曲を披露してくれたのは松川中学校の吹奏楽部。入院中の患者さんや演奏を聴きにきた人たちで会場は満員となりました。

続いて、フルート重奏のフレッシュフルーデンさんは心地よい音色で聴衆を魅了しました。

その他にも、ロコモ度チェックや献血、軽食の販売もあり、晴天に恵まれ、例年にも増して、盛況となりました。



手術体験。人体の代わりに鶏肉を、本物のメスと針で切開・縫合しました。



人体模型を使って胃カメラを体験！ポリープを見つけたよ！



ラムネを使った調剤体験。薬剤師さんみたいに上手にできるかな？



看護師体験では、お母さんの血圧を測ってみました。



これが胃カメラだよ！お腹の中ってこんな風に見えるんだね。



ロコモ度チェックでは、結果をもとに予防法などを丁寧にアドバイス。



日赤のキャラクター「ハートラちゃん」も大人気！



松川中学校 吹奏楽部のみなさんの本格的な演奏は圧巻でした！

## ■ 次なる災害に備えて

### 常備医療救護班任命式を行いました

5月15日、今年度の救護班の任命式を行いました。

下伊那赤十字病院では、災害に備えて常に医療救護班2班が出動体制を整え、定期的に災害救護訓練を行うなど準備しています。

網野院長からは「昨年の御岳山噴火災害および神城断層地震災害へ当院からも3班15名の救護班を派遣しました。普段から訓練や準備を重ねたこともあり、スムーズな派遣ができ、現地でも十分な活動ができたと思います。みなさんも、常に災害に備え、訓練に励み、心の準備も整えておいてください」と訓示しました。

続いて、救護班を代表して渡邊医師は「災害救護に携わりたいと思い、赤十字を選んだ。災害は起きてはいけませんが、派遣された際には被災者のために活動いたします」と決意を述べました。



網野院長から救護班要員へ辞令を交付

下伊那赤十字病院

診療案内

平成27年7月1日

管理者		病院長 網野章由								
診療日及び担当医師		月	火	水	木	金	土(第2・4休診)			
							第1週	第3週	第5週	
	内科	内科一診	栗原章浩	細田昌良	細田昌良	栗原章浩	栗原章浩	細田	栗原	交替
		内科二診	網野章由	網野章由	松本 孝 (漢方外来)	網野章由	細田昌良 呼吸器外来(予約制)		網野	
		総合診療科	伊藤 篤		伊藤 篤	伊藤 篤	伊藤 篤	伊藤		
	小児科	岩波利和	岩波利和	岩波利和	岩波利和	岩波利和	岩波	信大 (9:00)	信大 (9:00)	
	外科	外科					渡邊俊明			
		消化器科	森下 浩			森下 浩		森下		
		総合診療科 肛門科		櫻井道郎	櫻井道郎					
	整形外科			千木良正機 (受付10:00まで)	千木良正機 (受付10:00まで)	千木良正機 (受付10:00まで)	信大 (9:00)	信大 (9:00)		
産婦人科	山田智子 (9:00~)	施 顕璋	施 顕璋	施 顕璋 坪井照夫	施 顕璋 坪井照夫					
泌尿器科			小林康宏 (午後のみ) PM2:00~4:30 第1,2,3,5のみ (受付正午~4:30)			愛知医科大 9:00~12:30 (受付11:30まで)				
皮膚科			菅谷恵美 (午後のみ) PM 1:00~4:30							
耳鼻咽喉科		岩下利恵		岩下利恵						
眼科						山梨大 (受付10:30まで)				
*禁煙外来(予約制) 細田昌良(月曜日PM2:00~4:00)				*内科(心療) 木下守(第2金曜日PM1:00~1:30)						
*のみこみの外来(予約制) 細田昌良(火曜日PM1:00~)										
休診日	日曜、祭日、第2・第4土曜日、5月1日				受付時間	平日	午前8時00分~11時30分			
診察時間	午前8時30分~正午まで					土曜日	午前8時00分~11時			

※産婦人科の月曜日の山田智子医師の診察は休診になる場合がありますので、事前にお問い合わせください。  
 ※泌尿器科の第2水曜日の診察は手術の有無により3時からになる場合があります。  
 ☆都合により休診・代診等になる場合もあります。 ☆緊急対応についてはご相談ください。

地域医療シンポジウムを開催します

- ・テーマ 「10年後の自分の生活を想像する ~医療と介護の将来像~」
- ・日時 7月18日(土) 13:30~16:00 (受付13:00~)
- ・場所 松川町役場 2階大会議室
- ・基調講演 後藤 暁 先生(後藤医院 院長)  
「在宅看取り ~最期に良い時を過ごすために~」
- ・シゴジスト 松川町 地域包括支援センター 保健師 北沢百合子  
松川町 地域ボランティアセンター 所長 鎌倉 ゆみ  
松川町 身体障害者福祉協会 会長 加藤 博  
下伊那赤十字病院 訪問看護ステーション 管理者 曾根 愛子
- ・主催 下伊那赤十字病院
- ・共催 松川町
- ・後援 松川町社会福祉協議会

(お問い合わせ先) 地域連携室  
TEL 0265-36-5566



後藤 暁 先生

■(株)ヤナセ様より車いす5台を寄贈いただきました

(株)ヤナセの創立100周年記念事業の一環として、日本赤十字社の病院へ車いすが100台寄贈され、そのうち当院へ5台いただきました。

MERS(中東呼吸器症候群)が疑われる場合には、ご来院する前に、まずは保健所に連絡してください。

問い合わせ先 飯田保健所  
TEL 23-1111 (合同庁舎代表)



下伊那赤十字病院 〒399-3303 長野県下伊那郡松川町元大島 3159-1 TEL0265-36-2255 (代表) FAX0265-36-2256

http://shimoina.jrc.or.jp/

発行：医療社会事業部